



平成25年10月28日

南会津町議会議長 芳賀沼 順一 様

議会報告会B班
班長 湯田 秀春

議会報告会報告書

- ◇日時：平成25年10月25日（金）午後3時00分～午後5時00分
- ◇場所：上塩江地区集会所
- ◇出席者：B班 ◎湯田秀春 五十嵐司 楠正次 高野精一 室井嘉吉 大桃英樹
- ◇参加者：12名

◇次第

1. 開会あいさつ
2. 開催趣旨説明

芳賀沼区長：高齢化のため議会傍聴も困難。このような機会をいただいて質問、意見などしたい。

班長：今回で57回目、上塩江では2回目。平成12年に地方分権一括法施行により「地方のことは地方で。」という意識が強くなった。本町でも議会基本条例を制定し、議会報告会を義務づけた。議案の審議やチェックだけでなく、政策提言していかねばならない。そのためには皆さんの意見をお聞きしていく必要がある。当議会は他の町村と比べても一般質問者数も多く、活発に議論されている。地区の課題をお聞きし、町へ提言していきたいので、普段考えていることを伝えていただきたい。

3. 出席議員紹介
4. 議会報告

湯田班長より、報告内容について説明。
室井議員より、委員会提出議案3件について説明。
五十嵐議員より、起債残高について説明。

5. 質疑応答
質問なし

6. 意見・提言

質問（区長）：8月4日に消火訓練を実施したが、消火栓の水圧が足りず、水が十分出ない。消防団に確認したところ、配管が老朽化し水圧が出ないのでは、という回答。これでは火災時に発揮できない。昨年も写真を持って役場に訴え



たが、担当者は苦笑いするばかり。

返答（湯田班長）：町だけでなく、議会宛てにも要望を出していただきたい。担当委員会で調査し返答する。

質問（芳賀沼）：水道の出が悪いときがある。（一斉に使う時間帯など）

⇒産業建設委員会、文教厚生委員会で調査、返答

※水源は高野

質問（区長）：集会所修繕に対する補助金について、30万円以上が2分の1補助となっているが、30万円未満の修繕に対するきめ細かい補助は出来ないのか？

返答（楠議員）：（持ち帰り回答）集落応援交付金を活用することも可能ではないか。

⇒産業建設委員会で調査、返答

質問（区長）：集落支援制度は大変有効だが、今後1戸1人の人足は厳しい。集落の区費は月2500円。戸数が少ないので、集会所や街灯の維持費の1戸あたりが割高になる。婦人会、老人会、農事組合なし。高齢化率37.1%。あと5年で40%を超える。

質問（区長）：桧沢地区でいうと、他の地区はスキー場や山、施設などで収入を得ている。

※区の運営や区費などについて懇談。

7. 閉会あいさつ

五十嵐議員：いただいた意見を持ち帰り、調査した上で返答したい。

◇調査項目

①総務委員会

- ・集会所改修、修繕に関する補助金について、30万円未満の工事に対する対応について。
- ・集落応援交付金について、一戸一人の人足は5年後には厳しくなる見込みについて。

②産業建設委員会

- ・水道の出が悪くなることについて。

③文教厚生委員会

- ・消火栓の水圧が弱いことについて。